

特許庁同時発表

平成30年7月31日

青森県でオープニングイベントを初開催！！
「知財のミカタ ～巡回特許庁 in 東北～」を開催します
～見方を変えて、知財を味方に～

特許庁と東北経済産業局は、平成30年9月4日(火曜日)から10月1日(月曜日)にかけて、「知財のミカタ ～巡回特許庁 in 東北～」を開催します。

青森県観光物産館アスパムにおいて開催される初日のオープニングイベントでは、元 Google Japan 代表取締役社長の村上憲郎氏による中小企業経営者に力と勇気を与える基調講演を始め、世界の最新の知財動向、「道の駅」を舞台にした戦略的な地域の活性化や地域ブランドの育成についてなど、耳寄りな情報を聞くことの出来るイベントを用意しております。この機に是非御参加下さい。



巡回特許庁ロゴマーク

1. 目的・概要

特許庁と東北経済産業局は、「なんだか難しそうで敷居が高い」という知財の見方を変えて、知財を味方にして上手く活用するきっかけを作っていただくことを目的に、「知財のミカタ ～巡回特許庁 in 東北～」を開催します。

東北地域では、青森県観光物産館アスパムにおいて、9月4日(火曜日)にオープニングイベントを開催します。当日は、基調講演を始め、知的財産について詳しく知りたい方やお困りの方のために、何でも相談コーナーを設け、親身にお話を伺います。知的財産の悩みだけではなく、それに関連した経営相談についてもお気軽に御相談ください。

中小企業・地域ブランド関係者の方をはじめ、中小企業等支援機関、金融機関、行政機関、本イベントに関心のある方はどなたでも参加できます。参加は全て**無料**です。

また、期間中(9月4日(火曜日)～10月1日(月曜日))は、特許庁の審査官が集中的に東北域内に出張し、出願した案件について審査官と直接対話ができる「出張面接審査」も実施します。

2. 開催期間等

開催期間:平成30年9月4日(火曜日)～10月1日(月曜日)

※平成30年9月4日(火曜日)にオープニングイベントを開催

開催場所:【オープニングイベント】青森県観光物産館アスパム

(〒030-0803 青森県青森市安方一丁目1番40号)

【出張面接審査】青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

主催:特許庁、東北経済産業局

共催:(独)工業所有権情報・研修館(INPIT)

3. オープニングイベントの主な開催内容

- メインセッション(事前申込制)

「世界に誇れる日本の中小企業」

村上憲郎氏(元 Google 米国本社副社長兼 Google Japan 代表取締役社長)が、中小企業経営者に向けて、グローバル時代を生き抜くための知財戦略の必要性について講演します。

- 個別セッション(事前申込制)

「オープン・イノベーション時代の知財戦略～欧米ではここまで進んでいる～」

加藤幹之氏(Xinova 社 上級副社長・日本総代表)が、欧米の事例を紹介しつつ、オープン・イノベーションの必要性や日本の課題、知財戦略策定の重要な視点について講演します。

- 個別セッション(事前申込み制)

「成功する『道の駅』に共通するものとは?～『道の駅』は地域ブランド化のヒント～」

篠原靖氏(跡見学園女子大学観光コミュニティ学部准教授)が、地域振興推進のための「地域センター型道の駅」の仕組み作り等の紹介を通して、地域振興・地域ブランド化のヒントとなるような講演をお届けします。

- 講習会(事前申込制)

「知財情報を活用しよう ～J-PlatPat を使った調査～」

独立行政法人工業所有権情報・研修館では、インターネットを通じて特許等の先行技術を検索することの出来る特許情報プラットフォーム(J-PlatPat)と画像意匠公報検索支援ツール(Graphic Image Park)の2つのサービスを提供しています。これらのサービスを使った先行技術の調査を実習形式で紹介します。

- セミナー(事前申込制)

「知財広め隊セミナー」

知的財産権の概要について弁理士が紹介したあとに、ワークショップ形式で、知的財産権の調べ方のコツを体験していただきます。

- 何でも相談コーナー(事前申込不要)

知的財産に関する疑問やお悩みに、青森県知財総合支援窓口の支援担当者や青森県よろず支援拠点のコーディネーターなどがお答えします。

プログラム・参加申込等については、以下のホームページを御覧ください。

「知財のミカタ～巡回特許庁～」ホームページ <https://www.junkai-jpo2018.go.jp/>

(本発表資料のお問い合わせ先)

東北経済産業局 産業技術課 知的財産室長 中島 順也

担当者: 中島、林

電話: 022-221-4819(直通)